

個別施設計画

施設別取り組みの方向性及び計画期間一覧

(7) 医療施設

(7) 医療施設

◆施設ごとの方向性及び計画期間一覧

No.	施設名	方向性及び 実施時期	第1期	第2期	第3期	第4期
			2019年度～ 2023年度	2024年度～ 2028年度	2029年度～ 2033年度	2034年度～ 2038年度
1	国民健康保険大橋出張診療所		維持管理			
2	国民健康保険長沢診療所		維持管理			
3	国民健康保険越裏門出張診療所		維持管理			

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	国民健康保険大橋出張診療所	総延床面積 (㎡)	277.33
大分類	医療施設	小分類	医療施設
所在地	いの町脇ノ山264-5	所属課	本川住民福祉課
設置目的・役割	町の国民健康保険の被保険者に対し、診察・治療等を行う		
根拠条例	いの町本川国民健康保険診療所設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
保健室・医務室・衛生室	277.33	鉄筋コンクリート	1979/8/10	旧	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

	実施年度	主な工事業名称		
施設に係る 主な工事業 (予定含む)				
管理上の課題	本施設は、下本川地区の診療にはなくてはならない施設である。2階の医師住宅部分については使用しておらず、老朽化が進んでいる。			
今後のあり方	今後も、診療ができる状態を維持していく。			
取り組みの 方向性	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント 期間	—

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景		施設内部 1階 天井の漏水	
施設内部 2階 住宅		屋根 シーリング材の 剥離、ルーフト レンの詰まり、 笠木の脱落	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	国民健康保険長沢診療所	総延床面積 (㎡)	836.79
大分類	医療施設	小分類	医療施設
所在地	いの町長沢254-3	所属課	本川住民福祉課
設置目的・役割	町の国民健康保険の被保険者に対し、診察・治療等を行う		
根拠条例	いの町本川国民健康保険診療所設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
保健室・医務室・衛生室	836.79	鉄筋コンクリート	1986/3/20	新	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

	実施年度	主な工事業名称		
施設に係る 主な工事業 (予定含む)	2018年度	地下タンク撤去及び新設屋外タンク、舗装修繕		
	2019年度	空調設備工事		
管理上の課題	本施設は、本川地区の地域医療の中核を担う施設である。今のところ、管理上、特に問題はない。			
今後のあり方	今後も、診療ができる状態を維持していく。			
取り組みの 方向性	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント 期間	—

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景		施設外部 外付け階段基礎 の沈下	
施設内部 1階 厨房 壁のひび割れ		屋上 伸縮目地の破 損、ルーフトレ ンの詰まり	

◆個別施設計画

(1) 施設概要

施設名称	国民健康保険越裏門出張診療所	総延床面積 (㎡)	162.00
大分類	医療施設	小分類	医療施設
所在地	いの町越裏門246-6	所属課	本川住民福祉課
設置目的・役割	町の国民健康保険の被保険者に対し、診察・治療等を行う		
根拠条例	いの町本川国民健康保険診療所設置及び管理に関する条例		

(2) 施設を構成する主な建物

建物用途または名称	延床面積 (㎡)	構造	建築年月日	新・旧耐震基準	耐震化・大規模改修工事等
保健室・医務室・衛生室	162.00	木造	1987/2/2	新	

※耐震基準は、昭和56年（1981年）5月31日以前に建築された建物を「旧」、昭和56年（1981年）6月1日以降に建築された建物を「新」としています。

(3) 取り組みの方向性等

	実施年度	主な工事業名称		
施設に係る 主な工事業 (予定含む)				
管理上の課題	本施設は、上本川地区の診療にはなくてはならない施設である。医師住宅部分については使用しておらず、老朽化が進んでいる。			
今後のあり方	今後も、診療ができる状態を維持していく。			
取り組みの 方向性	1	計画的かつ適切な方法により維持管理を行う。	マネジメント 期間	—

(4) 施設を構成する主な建物または劣化箇所

施設全景		施設外部 雨樋に植生	
施設内部 トイレ 壁に亀裂		施設内部 住宅	